

2023年 新年のご挨拶

年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別のご愛顧をいただき、厚く御礼申し上げます。

本年も変わらずお引き立てくださいますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

2022年は、円安、終わらないコロナの流行、ロシアによるウクライナ侵攻、食品・日用品の値上げ、水道光熱費の値上げなど、お客さまの生活・消費行動に変化をもたらす現象が数多く起こりました。

このような厳しい経営環境の中、ミニストップは『私たちは、「おいしさ」と「便利さ」で、笑顔あふれる社会を実現します』というミッションのもと、店舗で働く従業員とお客さまの安全・安心を最優先に、地域のインフラとして可能な限り通常営業を行ってまいりました。

「食事のデスティネーションストア（目的地）」の実現に向け、2022年は「ワクワク」と「タイムセービング」をご提供することで、お客さまに選んでいただけるミニストップのライフスタイルブランド化を進めてきました。

特に、ミニストップならではの商品として、温×冷を同時に実現するハイブリットスイーツ「台湾蜜いもソフト」や、チョコレートを収穫から加工までを60日で行う、美味しく且つ環境にも配慮した「ベトナムカカオチョコソフト」を発売しご好評をいただきました。

食事のデスティネーションストア（目的地）としては、食事分類の強化として、鳥羽周作シェフやゴーゴーカレー、牛角、たいめいけんなどと共同し、多くの監修商品を開発・発売してまいりました。

お客さまとのタッチポイントを増やすことを目的開始したデリバリーの取り扱い店舗数は1,100店（2022年11月末）を越え、今後もますます強化して参ります。

ミニストップアプリは、新たに会員登録のみで使えるクーポンを配信することで、多くのお客さまにご利用いただいております。

美味しさ・便利さに新しい価値を加える取り組みは、一朝一夕にできることではない為、2023年も引き続き、付加価値のあるミニストップにしかない商品を開発してまいりますので、ご期待いただければと存じます。

最後になりますが、引き続き、コロナ下における新しい日常とさまざまな環境の変化に対応し、社会とお客さまにご支持いただけるサステナブルな「ミニストップ」の実現を、加盟店と本部一体となり、目指してまいります。

本年も皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

ミニストップ株式会社

代表取締役社長

藤本 明裕